

農作業中の 熱中症対策

はお済みですか？

これからの夏本番に向けて農作業中の熱中症には要注意！！
各種対策アイテムも活用して 暑い夏を乗り切りましょう！！

／ こんなお悩みありませんか？ ／

ハウスや屋外作業がづらい
休憩中にしっかり涼みたい

暑い時間帯の作業が避けられない
作業中はなかなか手が離せない
手軽に取り入れられるものがない

一人で作業するときに不安
遠くから従業員を見守りたい



そんなときは熱中症対策アイテムを活用してみませんか！

おすすめアイテムその 1

ミストファン
冷却ドリンク



おすすめアイテムその 2

ファン付きウェア、水冷服
ネッククーラー



おすすめアイテムその 3

ウェアラブル端末



出展 農林水産省 提供 大分県豊肥振興局

HP https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/nechu.html

その作業、危険です！

トラクター

農作業事故の事例と対策

事故事例

①ほ場進入路での転落事故

概要

トラクターでほ場に向かったところ、草が茂り、ほ場進入路が良く見えないまま進入してしまい、法面から機械ごと転落し、頭部強打により死亡。

考えられる原因

- ①ほ場進入路に対して斜めに進入した
- ②農道の環境整備ができていなかった
- ③安全フレームやシートベルト・ヘルメットを正しく装備・装着していなかった



②整備中の巻き込まれ事故

概要

畑をロータリーで耕していたとき、詰まりがあり、作業補助員が除去していたところ、いきなり回転し始め、服の袖が挟まり体ごと巻き込まれて、死亡。

考えられる原因

- ①点検時にエンジンを停止していなかった
- ②服装をきちんと整えていなかったため、作業機に巻き込まれてしまった

対策



環境整備・安全装備はしっかりしていますか？

- 事前に危険箇所を確認し、障害物の除去等を行いましょう。
- トラクターに乗る時はヘルメット・シートベルトを装着しまししょう。
- トラクターは安全フレーム（もしくは安全キャブ）が装着されたものを使用しまししょう。
安全フレームは折りたたまず、しっかり立てた状態で走行しまししょう。



✓ ヘルメット



✓ シートベルト



シートベルト・ヘルメットの着用

✓ 安全フレーム



安全フレーム付きトラクターの利用



点検・整備は必ずエンジンを止めて！

- トラクター・作業機の点検整備時は必ずエンジンを切り、駐車ブレーキをかけ、油圧ロックをした状態で平坦地で行いまししょう。
- トラクターを始動・発進するときは人や障害物がないか周囲の安全を確認しまししょう。作業者が近くにいる時は、離れた位置から作業開始の合図を行いまししょう。

